



## 令和6年度広島県公立高等学校の入学定員発表

学校名	学科名	R6年度定員	R5年度定員	差引増減
広	普通	200	200	0
呉宮原	普通	200	200	0
呉三津田	普通	200	240	-40
音戸	普通	40	40	0
呉昭和	普通	—	—	0
呉工業	機械	80	80	0
	材料工学 電気 電子機械	40	40	0
呉商業	商業	—	—	—
	情報処理	—	—	—
	会計	—	—	—
	情報ビジネス	160	160	0
呉市立呉	総合学科	160	160	0
豊田	普通	40	40	0

広島県教育委員会のホームページ「ホットライン教育ひろしま」にも掲載されています。

3年生は、9月5日（火）に実施した第2回進路説明会の後、第2回進路希望調査を行いました。4月の第1回進路希望調査ではまだ漠然としていた進路希望先が、少ししぼられてきたようです。今後、教育相談を随時行っていく予定です。また、「令和6年度広島県公立高等学校の入学定員」が発表されました。自分の目標に向けて、日々努力を続けていくためにも、今後、より充実した家庭学習に取り組むことが必要です。そして、11月1日（水）には第3回実力試験を実施する予定です。これまでの2回の結果から、自分に合った取り組み方を工夫して、実力を伸ばしていきましょう。「継続は力なり」です。Do your best!

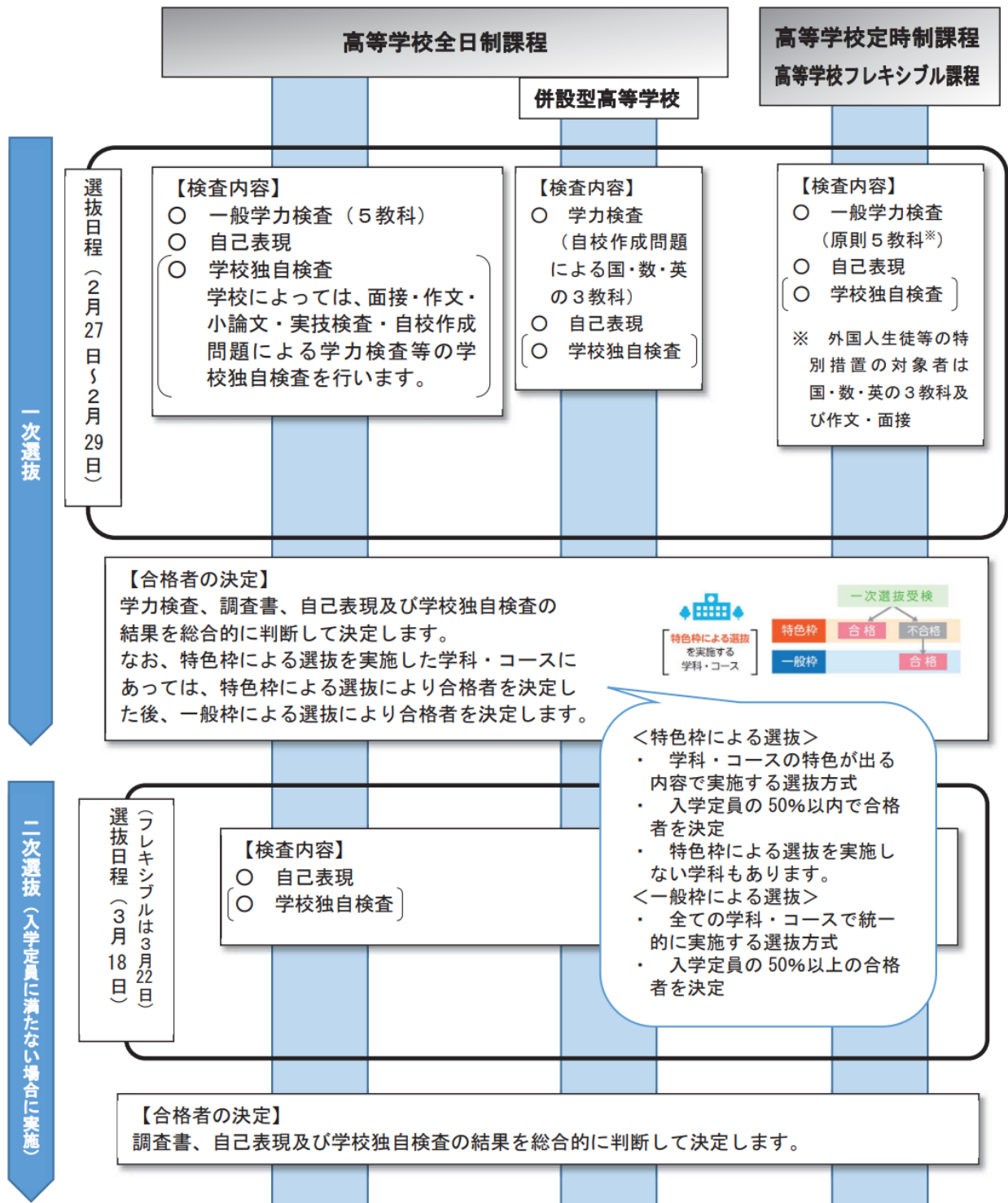
## 補充学習（3年生対象）スタート



9月11日（月）から、放課後の時間を利用して3年生対象の補充学習を始めました。3年生の希望者を対象とした、高校入試を見据えた補充学習です。課題のある内容や入試対策問題などに取り組む機会を設け、学力の向上を図り、進路の実現を目指します。近隣の高等学校で、昨年度、最も早く実施された入試は、呉港高等学校普通科の1月17日（火）でした。つまり、年が明けたらすぐ入試本番なのです。準備期間は、あと4ヶ月しかありません。1日1日の過ごし方が大切になってきます。「受験は団体戦」と言われるように、学級・学校が1つになって目標の実現に向けて頑張りましょう。

# 令和6年度広島県公立高等学校入学者選抜の概要

先日、広島県教育委員会のホームページに掲載された令和6年度公立高等学校入学者選抜の概要です。公立高等学校の入学者選抜の流れをイメージするときの参考にしてください。



**【注意】** 自己表現カードの記入時間が30分から**15分**に変更！

- ・ 一次選抜第1日目の時程を短縮し、受検生及び高等学校の負担軽減を図る観点から、令和6年度公立高等学校入学者選抜から、自己表現カードの記入の時間が30分から15分に短縮して実施されます。